

私も参加！地域の防災訓練

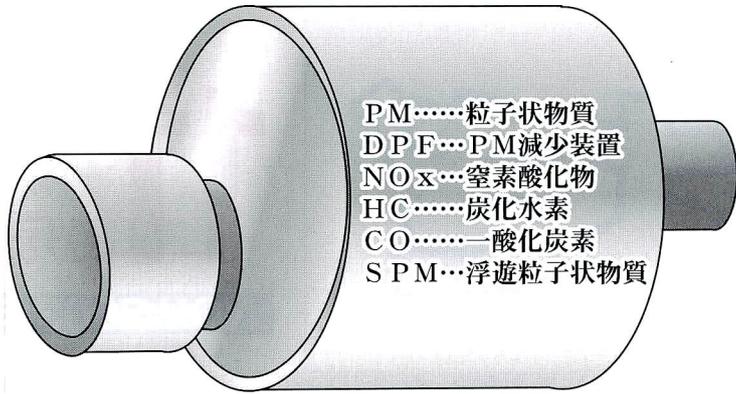
10月5日(日)向洋台団地自治会が主催した自主防災訓練が、団地内の児童公園で行われました。内容は震度6弱の地震発生を想定した実践的なもので、消防署や地元の消防分団などの指導協力を得て行う避難訓練、バケツリレーによる消火や応急手当の訓練などです。毎年200人以上が参加して行われ、いざという時の心構えや各個人が担う具体的な役割と行動を、地域ぐるみで再確認しています。

Contents (目次)

排気ガス規制の内容 (大気汚染を考える) ……	2～3
飯能市との関係(中山氏) ……	4
小山ダム ……	5
女性の人権ホットライン ……	6
薬剤師さんのアドバイス ……	8
図書館だより ……	9
情報宅配便・お知らせ ……	10～11
読者情報・スポーツ ……	12～13
まちの話題(まちづくり講演会) ……	14～15
ファインダーの向こう ……	16

排気ガス規制

東京、神奈川、埼玉、千葉の一都三県で、一〇月一日からディーゼル車の走行規制が始まりました。新車登録から七年を超えたトラックやバスなどのディーゼル車は、排ガス浄化装置を付けない限り首都圏を走行できなくなりまし。ガソリン車も含め、二〇〇五年からは世界最高水準で厳しくなるといわれる「国の排ガス規制」などを検証します。



一都三県のディーゼル車排ガス規制

対象となるのはバス、トラックおよびこれらをベースにした特殊自動車（キャンピングカー、清掃車、冷蔵冷凍車など）で、家用・業務用を問いません。

一般のディーゼル乗用車は対象外です。一〇月一日以降、条例で定められたPM排出基準に適合しないディーゼル車は首都圏（一都三県）を走行できません（ただし、新車登録から七年間は規制適用が猶予されます）。不適合車は、酸化触媒付きの最新の規制適合車や低公害車に買い替えるか、指定された粒子状物質を減少させるDPFを装着する必要があります。違反車の運行責任者が運行禁止命令に従わない場合は、条例によって五〇万円以下の罰金が科せられます。

国の排気ガス規制

NOx・PM法

昨年一〇月に施行された「自動車NOx（窒素酸化物）・PM（粒子状物質）法」。これは、排ガスの多い車の使用をやめさせ、低公害車への切替えを促す法律で、ぜんそくなどの健康障害の原因物質といわれるPMが規制の対象になりました。

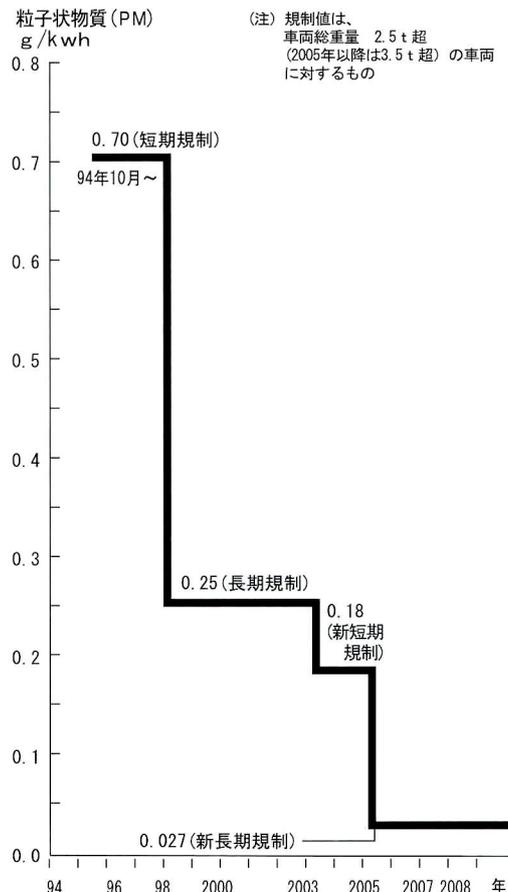
大気汚染防止法

これに対し「短期規制」「長期規制」と呼ばれる規制は、大気汚染防止法に基づくもので、これから発売される新車の排ガスの有害物質（四種類）を規制するものです。ディーゼル車とガソリン車では導入時期が異なります。

規制対象物質

- ①NOx、②PM（ディーゼル車のみ）、③HC、④CO。

■新車に対する日本のディーゼル車排出ガス規制値の推移



ディーゼル機関

ドイツの機械技師ルドルフ・ディーゼル（1858～1913）が発明した内燃機関。空気をシリンダー内で圧縮して高温とし、そこへ燃料を噴射して自然に点火爆発（拡散燃焼）させ動力を得ます。圧縮比を高くできるほか、作動ガスの熱比が高いため熱効率が高く、ガソリンエンジンに比べて同じ仕事量でも二酸化炭素の排出量が少ない利点があります。

しかし、拡散燃焼のため混合気が均一にはならず、PM・HC・NOxが大量に発生しやすい欠点があります。また燃料に残留する硫黄が原因の硫黄酸化物も排気ガス中に含まれています。排気ガスに有効に作用する触媒の実用化が、ヨーロッパに比べ遅れていたことなどにより、大気汚染の原因の一つとして問題視されてきました。

新日本加工紙(株)が 進出断念

NK跡地問題

旧日本加工製紙(株)跡地に進出を希望していたリサイクル会社「新日本加工紙(株)」の代表取締役が、10月22日(水)に市役所を訪れ、進出を断念する意向を正式に伝えてきました。この結果、同社の進出の是非を市民に問う「住民投票」も、行われないことになりました。

「大気汚染防止法」

■新短期と新長期規制の比較

	新短期規制 (2002~2004年)	新長期規制 (2005年から)	削減率
トラック・バス			
1.7ト以下	PM 0.052	0.013g/km	75%
	NOx 0.29	0.14g/km	50%
1.7ト超	PM 0.06	0.015g/km	75%
3.5ト以下	NOx 0.49	0.25g/km	49%
3.5ト超	PM 0.18	0.027g/kwh	85%
	NOx 3.38	2.0g/kwh	41%

g/km=走行1km当たりの排出量(g)

g/kwh=エンジンの回転数1kWh当たりの排出量(g)



国の産業を支えてきたディーゼルエンジンも、環境への配慮が必要になりました。

「新短期規制」は二〇〇一年一〇月からガソリン車、続いて昨年一〇月からディーゼル車を対象にスタートしました。

「新長期規制」は二〇〇五年一〇月から導入され、すべてのディーゼル車と、一年遅れの二〇〇六年導入となる「軽トラック」を除いたガソリン車が対象になります。(上記比較表参照)

第七次 答申

そして今年七月末に出た中央環境審議会(環境相の諮問機関)の答申「自動車排出ガス低減対策に関する第七次答申」では、「軽油の低硫黄化対策」も盛り込まれています。規制の導入時期は今のところ未定ですが、二〇〇七年から二〇〇八年ごろに導入されれば、軽油に含まれる硫黄濃度を現在の五分の一の〇ppmにするというものです。

難しい同時削減

もともと排ガス中のNOx(窒素酸化物)とPM(粒子状物質)の同時削減はその発生メカニズムのうえで同時削減が至難の技とされています。

PMはいわばエンジンから出る燃えカスのようなもので、高温による完全燃焼の度合いを高める事で削減する事が可能。

一方NOxは、燃焼性を高めれば高めるほど、エンジン内に送り込まれる空気の窒素と酸素の反応が促進され排出量が増えるため、これを低減するためにはエンジンの燃焼性・燃焼温度を下げなければなりません。このようにNOxとPM

の削減には全く正反對の対策を講じる必要があり、さらに削減の規制値が高いほど対策の両立は困難となります。

ディーゼル車は経済的

一方、ディーゼル車はガソリン車よりも二酸化炭素の排出量が二〜三割少ないので、地球温暖化防止という点では貢献しているといえます。燃料効率でもディーゼルの優位性は動かず、ヨーロッパでは燃費性能が高く評価されています。特にフランスでは、乗用車に占めるディーゼル車比率が六割に達しています。

また、エンジンそのものの耐久性についても、ディーゼルが三〇万から一〇〇万キロ走行できる程度の耐久性を持つのに対して、ガソリン車は一〇万から三〇万キロ程度で、総合的な経済性の差はまだ歴然としています。

今後の技術的対策

各メーカーは次の三つの技術を複合的に使って「新短期規制値」をクリアすることを目指しています。

○コモンレール 電子制御でエンジン内の燃焼環境をコントロールする装置。

○クールDEGR 排ガスを再循環させて酸素濃度を下げる事でNOxを低減。その再循環パイプに冷却装置を配置し燃焼温度を下げる事で、より一層の低減が可能。

○DPF (下記参照)。

酸化触媒

白金などの触媒による酸化作用でPMを減少させる装置。PMの減少率はDPFより低いものの、HCおよびCOを大幅に減少させ、排気ガス臭を低減させます。消音室を備えたマフラー一体構造のため、標準装備のマフラーと交換するだけでよく、改造申請も不要です。装着後のメンテナンスも一切不要で、腐食性に優れたステンレス製であるため、鉄製マフラーを使用している車では交換後の寿命がむしろ長くなり、価格面でも30万円程度で導入できるメリットがあります。

DPF

ディーゼル・パティキュレート・フィルターの略。ディーゼルエンジン排出ガスに含まれるPMや黒煙をフィルターで捕集して除去する装置。二つのフィルターで構成され、一方のフィルターでPMや黒煙を捕集し、たまった場合にはフィルターを切り替え、燃焼ヒーターでススを焼却処理することで除去能力を維持するシステム。高価なものでは100万円以上となり、小型トラック用でも30万円になるほか、走行条件によってはPMや黒煙を完全燃焼できないため、定期的な清掃作業が必要になります。

PM(粒子状物質)

除去装置

飯能市との 友好都市へのきっかけ 中山氏の歴史

高萩市と埼玉県飯能市が、十一月一日(土)飯能市の市制施行五十周年式典において友好都市の盟約を締結しました。飯能出身の武士、中山氏が縁であることはご承知のとおりですが、その始まりは遠く戦国時代末期までさかのぼります。

信吉が松岡中山氏の祖

中山氏の先祖は、鎌倉時代の武士で源頼朝の家来、加治氏で、その子孫が後に現在の飯能市中山に移り、「中山」姓を名乗ったとされています。

豊臣秀吉天下統一のとき、北条氏の関東の拠点であった小田原城の支城である八王子子城に総攻撃が仕掛けられました。その八王子子城を最後まで

守り、勇壮な最期をとげたのが中山家範(いへのり)でした。その素晴らしい武勇を聞いた徳川家康は、家範の二人の子どもである中山照守(あきもり)と信吉を召し抱え、徳川家家臣としました。

長男照守は家康の子、秀忠

に仕え、後に二千五百石の
大身旗本となりました。寛永
十一年に亡くなり飯能市の能
仁寺に葬られています。二男
信吉は伏見城中で賊を捕らえ
たり、駿府城火災の時に、家
康の第十一子頼房(よりとむら)を助け出す
などの働きをし、頼房の傅役
(幼君を養育し補佐する役)
を命ぜられます。その後頼房
を初代藩主として水戸藩が創
設されると、水戸家附家老と
なります。また、水戸藩の二
代目藩主を決める際に、当時
まだ六歳であった光圀(みくわ) (水戸
黄門) を推挙したことが知ら
れています。

高萩(松岡城)と中山氏

江戸時代、童子山城を松岡
城と改称し、城の整備をおこ
なつた戸沢政盛は幕府の出羽
方面大名統制の強化策のため
同国へ配置替えとなりました。
その後松岡の領地は水戸藩に

引き継がれ、中山信吉の子で
ある信正に与えられました。

中山家は水戸家の家臣とい
うことにもなりますが、その
石高は二万石で、幕府から譜
代大名に準ずる待遇を受けて
いました。そのため、当時と
しては大名と同一視されるよ
うな一面もありました。

信正以降、信治、信行、信成
と松岡城を居所としていまし
ましたが、宝永四年、六代目信敏
のときに太田(常陸太田市)に
知行替え(所領が移ること)と
なりました。この後約百年間
にわたつて中山氏と高萩の関
係は途絶えますが、十代目
信敬の代に再び松岡に知行替
えとなります。信敬は、かつ
て信正が与えられた旧松岡城
地に館を作り、新たな別高知
行地を松岡附と名付けました。
その後十四代目信徴(のぶあき)は松岡
藩の藩主となりましたが、や
がて版籍奉還となり、廃藩置
県を迎えます。松岡藩は松岡
県となつた後、茨城県に統一
されました。

※お詫びと訂正
市報10月号6ページ掲載記事
に誤りがありました。お詫び
して訂正いたします。「のう
じんじ」↓「のうにんじ」

中山氏(松岡城)関係年表

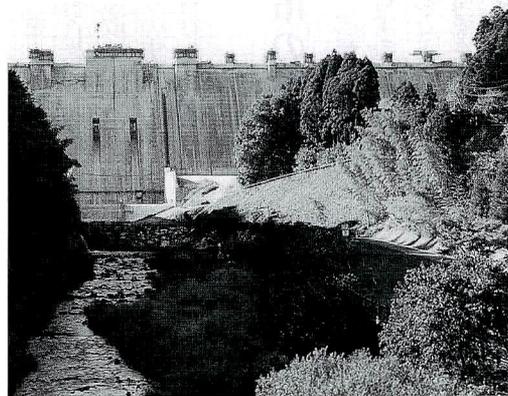
- 一五九〇年(天正18) 八王子城が前田利家、上杉景勝の連合軍に攻められて落城。中山家範が討ち死にする。徳川家康が江戸城に入る。中山家範の子、照守と信吉が家康に見出されて、徳川家に仕官する。
- 一六〇三年(慶長8) 家康が征夷大將軍となる。家康の居城伏見城で中山信吉が賊を捕らえる。
- 一六〇七年(慶長12) 駿府城火災の時、信吉が家康の子頼房を助け出す。家康の命により信吉が頼房の傅役となる。
- 一六〇九年(慶長14) 信吉が水戸藩、徳川頼房の附家老となる。
- 一六二八年(寛永5) 信吉の子信正が父に代わつて、水戸藩の政務にあたる。
- 一六三三年(寛永10) 頼房のお世継ぎにつき、信吉は徳川光圀(水戸黄門)を推挙する。
- 一六四六年(正保3) 信正が松岡領主となる。以後信治、信行、信成が松岡領を統治する。
- 一七〇七年(宝永4) 中山信敏の時、常陸太田へ知行替えとなる。
- 一八〇三年(享和3) 中山信敬の時、再び松岡に復帰し、松岡領主となる。
- 一八六八年(明治元) 中山信徴の時、版籍奉還により水戸藩から松岡藩として独立。
- 一八七一年(明治4) 廃藩置県により、松岡藩は松岡県となるが、同年の十一月に茨城県に統一された。

中山家当主	は松岡歴代領主
① 信吉	① 信成
② 信正	② 信敏
③ 信治	③ 信敬
④ 信行	④ 信情
⑤ 信成	⑤ 信守
⑥ 信敏	
⑦ 信順	
⑧ 信昌	
⑨ 政信	
⑩ 信敬	
⑪ 信情	
⑫ 信守	
⑬ 信宝	
⑭ 信徴	
⑮ 信實	
⑯ 信常	

※中山氏の松岡地方統治は一二九年間

—地域活性化への足がかりとして— 小山ダムへの期待

横川地区で建設工事が進んでいる小山ダム。10月に本体コンクリート打設工事が終了し、いよいよ来年からはダムに水を貯め始める予定です。佳境に入ったダム建設の過程と、二度と足を踏み入れることができないダム湖底での「小山ダムまつり」の様子を通して、高まりつつある同地区の地域活性化への期待などを考えてみました。



(完成したダムえん堤)

三五年間におよぶ大事業

調査から完成に至るまで実に三五年という長い月日を要する大北川総合開発事業の小山ダム建設。大北川の河川氾濫を防ぐ洪水調節のほか、水道・工業用水や農業用水の供給などの多目的ダムとして計画されました。

県下最大規模のダム

県下最大となるその規模は、えん堤の高さが六五メートル、長さが四六二メートル、総貯水量は一六六〇万立方メートルで、その大きさは花貫ダムと比較すると、えん堤の高さで約一・五倍、長さで約二倍、総貯水量では約六倍にもなります。治水対策の他、都市用水として水道用水(高萩・北茨城市合計)一日当り二八、二〇〇立方メートル、工業用水三二、二八〇立方メートルの取水を可能とします。

地形や地質などで決定されるというダムの形状(種類)は「重力式コンクリートダム」というもので、小山ダムは基礎地盤となる岩盤の地質がその決め手になりました。

ダム工事の経過

昭和四六年の予備調査を皮切りに諸調査の後、昭和六二年からは計画地内にかかる一五戸の家屋の移転が始まりました。平成六年には本体工事着工。



(小山ダムまつり)

平成一二年四月から始まった本体コンクリート打設工事も、今年一〇月二二日に終了しました。現在はえん堤上を通る道路(橋)の整備や仮排水路(川の水を抜くトンネル)の閉塞工事などを行っています。そして、平成一六年の秋頃からは、いよいよダムに水を貯め始める予定です。一定量に達するまでには半年から一年を要します。その後各検査・点検などを経て、平成一七年度末頃には小山ダムが完成します。

自然環境を利用した周辺整備

また、豊かな自然環境を利用したダム周辺の環境整備事業計画も進行中で、公園や展望施設、キャンプ場や管理釣り場などの整備も検討されています。これらの環境整備によって、治水対策や様々な水需要に対応するだけでなく、観光による経済効果や同地区の地域活性化などが期待されているところです。

ダムまつりに五、〇〇〇人

一〇月二六日(日)、水を貯め始める前のダム湖底を会場とした「小山ダムまつり」が開催されました。六回目を迎えるこのまつりには、約五、〇〇〇人のみなさんが来場。メインイベント「ダム堤壁への絵画とサイン」ではダム堤壁の一区画(縦二・五メートル、横三メートル)に、参加した三五組の家族連れなどが思いを込めて絵やことばを壁面に残しました。また、会場では大和太鼓の響演が行われたほか、恒例の地場産品販売コーナー、ストラックアウトなどのゲームコーナー、もちつき体験コーナーなどで秋の一日を楽しみました。



(それぞれに思いを込めて)

地域活性化への足がかりとして

過疎化が進む横川地区の新たな活性化に向けて、地域に根差した活動に取り組む横川観光組合。市とともに、自然を楽しむ人々の交流の場や、若者が集うにぎわいの場の創出を目指した取り組みが検討されています。

地域一体で犯罪の未然防止

「高萩市安心で安全なまちづくり条例」が施行されました。

総務課
☎23-2119

増加する犯罪

高萩警察署管内での刑法犯認知件数は、平成四年の八七六件から平成一四年は一、三五六件となり、この一〇年間で一・五倍に増加しています。この傾向は全国的なもので、犯罪が増加し凶悪化する傾向にあり、まんえんする銃や薬物、一部の外国人による関連などが指摘されています。管内の犯罪は、車上荒らしや自転車の窃盗、侵入窃盗（空き巣）など、住民にとって身近な犯罪が増加傾向にあります。

安心で安全なまちづくりのために

このような中で、地域における犯罪などを未然に防止するため、市や市民、事業者及び土地建物所有者などが一体となって取り組み、より安心で安全なまちづくりの実現を目指すためにこの条例が定められたものです。

市の役割

広報活動などによって市民等に安全に対する意識を持っていただくように努めるとともに、安全な地域づくりのための環境を整備します。また、防犯活動などを行う団体を育成していきます。

市民・事業者のみなさんは

みなさんの監視の目が犯罪を防ぎます。不審者を見かけたら通報するなど、声をかけあつて地域ぐるみで防犯活動を推進しましょう。市が実施する生活安全施策へのご協力をお願いします。

土地建物を所有する方は

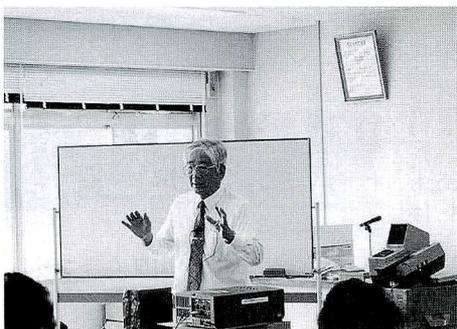
所有する土地や建物が防火・防犯上危険な環境にある場合は、改善をお願いします。また、地域の防犯活動や事故防止活動、市が実施する生活安全施策へのご協力をお願いします。

高萩警察署 生活安全課長 千葉宏平さん



この条例は地域ぐるみで防犯体制をとる指針となります。全国的に窃盗が増えている、短時間での犯罪が多く、防ぐには地域のみなさんが「みずからの安全はみずからが守る」という意識が必要です。不審に思った時は少しでも早くまた積極的に、警察署へ連絡してください。

公民館講座生に人権啓発



市の人権擁護委員大森啓三さんは、10月1日(水)に開催された中央公民館高萩のぞみ大学1年生の10月学習会に講師として招かれ、「高萩の自然に学ぶ 体験を通しての話」と題して、はまぎく・ソメイヨシノ等の植生、ソメイヨシノと松村任三、高萩とハマナスなどの講話をしました。

講話終了後には人権についての冊子を配付し、「お互いの人権を尊重し合おう」と啓発活動を行いました。



11月21日(金)は 全国一斉開設日 女性の人権ホットライン

人はみな人権があります。それぞれ個人としての人権が尊重されなければなりません。しかし、残念ながら女性に対する人権侵害が依然として発生しており、大きな社会問題になっています。職場における男女差別やセクハラ、夫やパートナーからの暴力、ストーカーなどの女性に対するあらゆる人権侵害について、悩みを持った女性が気軽に相談できる専用の電話窓口「女性の人権ホットライン」を開設しています。

女性の人権ホットライン ☎029-231-5639
(水戸地方法務局人権擁護課内相談室)

時間 毎週月曜から金曜日(祝日を除く)。午前8時30分から午後5時まで

問合せ 茨城県人権擁護委員連合会
☎029-227-9919

福祉の窓

第2回愛正園コンサート

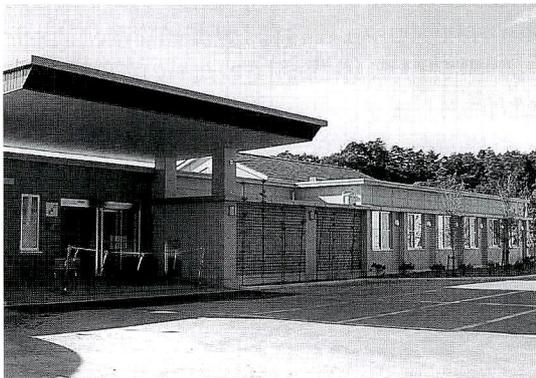
在宅の障害者のみなさんとともに、黒人ブ
口歌手によるクリスマスソングを聴きながら、
年の瀬の楽しいひと時を過ごしませんか。

日時 12月17日(水) 午後4時から
参加費 参加費2,000円(飲食代含む)
申込み 愛正園 ☎23-6373

松籟荘増築工事が完了

10月10日(金)に竣工式

1987年に開設されて以来、社会福祉施設と
して大きな役割を果たしてきた松籟荘の増築
工事が完了しました。介護保険制度に切り替
わったことによって増加した各種需要に対応
するための工事です。初めて個室(62室)が
設けられました。



施設概要		増加分	合計
(単位:人)	特別養護老人ホーム	38	88
	短期入所生活介護	6	10
	デイサービスセンター	20	20

市民の声

駅トイレや公共施設への落書き やいたずらが目につきます

市のイメージダウンになるため、早く対応
してほしいという声が寄せられています。ス
プレーでの落書きや故意に汚す行為、水道の
蛇口やドアノブが壊されたりして何度も修理
していますが、きれいにした
あとすぐに落書きや破損が始
まります。一部の心ない人の
仕業でしょうが、多くの人に
迷惑をかけていることに気づ
かないはずはありません。



私たちの社会生活は、一人
ひとりが「責任」を持って行
動することで成り立っています。快適で住み
よいまちをつくるため、みなさんのご協力
をお願いします。



食品安全モニターに 関山宏志さん(本町)

任期は来年の3月末まで

このモニター制度は、今年5月に公布された「食品安全基
本法」に基づき設けられたものです。関山さんは食品衛生管
理者の資格を持つことから応募し、全国470人のモニターの
一人として内閣府から任命されました。

活動内容は、国が食品の安全性の確保のために行う各施策
が、勧告どおり守られているか監視し報告するほか、食品の
安全に関係した意見や要望などを報告するものです。

「アレルギー表示や産地表示、BSE(狂牛病)関連など、
食品の安全についてはみなさんの関心が高く重要な問題です。
モニターとして、責任を持って務めを果たしていきます」。



受賞作「鬼面」



小川克信さん(本町)

「機械や金属類を描くのが好きです。受賞作は
0.4mmのペンを使用した点画でやり直しがききませ
ん。緊張感を持って仕上げる過程が好きです。受
賞はたいへん光栄に思っています」と小川さん。

独学で学んだ小川さんの作品はすべてモノクロ
ーム(白黒)。本格的に描き始めてから2年ほどで
すが、今回、初出展で初入選しました。

二科展デザイン部入選

おめでとうございます



高萩工業高校3年

鈴木啓章さん(北茨城市)

紺野義聖先生(写真右)が指導

10月11日に土浦市で開催
されたこのコンテストには、
1都7県の予選を勝ち抜い
た15人の高校生が出場しま
した。

競技は板(122cm×91cm)の上に配線工事し、
ブレーカーやコンセントなどが課題どおり配置さ
れているか、押さえ具合が適度かなど競うもの
です。正確さと見栄えなどが審査されます。

「昨年は県予選で時間切れ失格となり悔しい思い
をしたので、優勝を目指していました。この優勝
を励みにしていきます」と鈴木さん。

関東甲信越地区電気工事コンテスト優勝



藤枝 伸夫さん
(春日町)

高萩駅前で創業七十余年の『ふじえだ印刷』。三代目にあたる藤枝伸夫さんは、二十二歳の時に家業を継ぎました。「パソコンの普及によって家庭でも年賀状をはじめとする簡易印刷が可能になり、印刷所の需要が減少してきています。印刷業界はパソコン市場に押され気味のところもありますが、印刷

若い事業者

どこにも常に一役買っている藤枝さんは「駅前商店街がさびれてきているのは否定できません。郊外型の大型店舗のおかげで高萩に来てくれる人がいるのも事実。しかしそこだけで大半の人が帰ってしまうのが残念なところです。例えば市内を循環するバスなどを運行させて、そういった人たちを駅前に流動できれば…」と話しています。

品質や大量印刷などで差別化を図っていきたいと思います。最近ではメモリーカードなどの電子媒体を持参しての印刷依頼にも対応できるようにしたりと、時代の流れにうまく沿って仕事をして行きたいと思っています」と藤枝さん。たかはぎページエントクラブにも所属し、まちづくりや商店街の活性化など

薬剤師のアドバイス

「スイッチOTC?」

スイッチOTCとは、今まで医師が処方して出していた薬、つまり医療用薬を市販の大衆薬に転用したもので、処方せんなしで買えるようになった薬のことです。



APCCファーマシー(鳥名)
瀬谷 浩子さん

このように薬局・薬店で買える薬を日本では、大衆薬(一般薬)と言いますが、アメリカではオーバー・ザ・カウンター・ドラッグ(OTC薬)と表現します。医療用薬からOTC薬にスイッチ(転用)したので、スイッチOTCと言うわけです。またこれからは「セルフメディケーション」の時代だと言われています。つまり「自分で自分の体を知り、軽いうちに自分で治しましょう」という意味があります。スイッチOTCの背景にはこのような考えが根底にあるとも言われています。

具体的には、セラチオペプチダーゼや塩化リゾチームを成分としたかぜ薬やイブプロフェン含有の解熱鎮痛剤、ファモチジン含有の胃腸薬など大衆薬に転用されたものが各種あり、今後も増加の傾向にあります。

さてこういった傾向を、私たち一般人はどう受け止めたら良いのでしょうか。医療用薬は良く効きます。良く効けば副作用もそれなりに出やすくなりますので、間違った用い方はできません。そこで大切なのは、薬局の薬剤師に指導を求め、その指導に基づいて、より一層自己を管理していくことではないでしょうか。

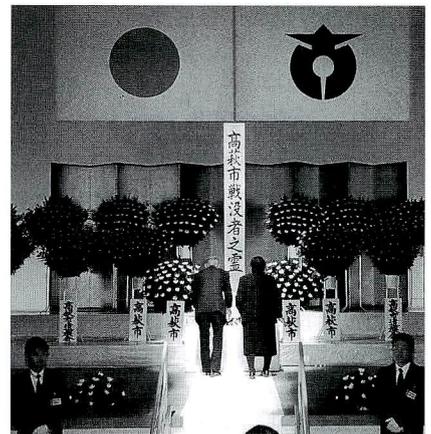
行政ニュース



ゆかりの地で環境美化活動

10月18日(土)

飯能市との盟約締結を記念して、中山氏ゆかりの松岡城址周辺の環境美化活動が行われました。市文化財専門員から中山氏と松岡城についての説明を受け、周辺の清掃作業を行った後、40名の参加者全員で竜子山に登りました。



戦没者追悼式

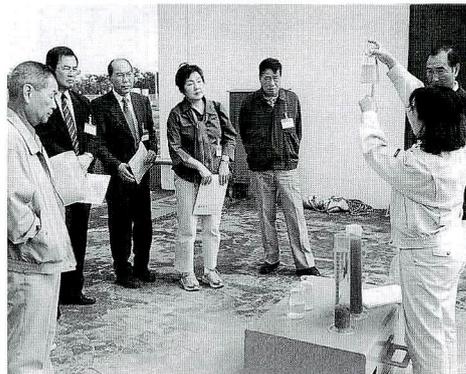
10月9日(木)

過ぐる大戦において、尊い犠牲となられた戦没者の英霊に対し、追悼の誠を捧げる追悼式が開かれ、関係者など420人が参加しました。参加者全員で黙祷を捧げ平和を祈念し、市勢発展への決意を新たにしました。

市政モニターの施設見学会

10月10日(金)

市政モニターを対象に市の施設見学会が行われました。参加したモニターのみなさんは下水道や上水道施設、学校給食センターなどを見学。また小山ダム建設現場では、普段は入ることのできないダム湖底から完成間近のえん堤などを見学しました。



	日	月	火	水	木	金	土	
							1	
11	2	3	4	5	6	7	8	
	9	10	11	12	13	14	15	
月	16	17	18	19	20	21	22	
	23	24	25	26	27	28	29	
	30							
	日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	5	6
12	7	8	9	10	11	12	13	
	14	15	16	17	18	19	20	
月	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	30	31				

図書館カレンダー ● 休館日

子供映画会

12月13日(土) 14:30~
アニメ「美しいさいごのひと葉」
「クリスマスのおくりもの」

おりがみ教室

11月15日(土) 14:30~
「ふきごま」「いるか」「パトカー」「はこ」

おはなし会

11月22日(土) 14:30~
絵本 「ふしぎなけいいてんわ」
紙芝居「キツネとタンバリン」
パネルシアター「てぶくろをかいに」

12月10日(水) 14:30~
絵本 「なつペンギン」
紙芝居「クマさんのふゆごもり」
パネルシアター「かさじぞう」

図書館
だより
☎23-7174
【開館時間】
9:30~17:50

◆ **秋を楽しむ** ◆ **(秋のおすすめ書籍)**

花ごよみ「秋の花」
秋の鳥
大歳時記
星座博物館(秋)
いけばな秋冬
季節の絵手紙
風景写真の撮影テクニック
車で行ける美術館ガイド
茨城の美術館・博物館・資料館

創元社
学習研究社
集英社
ぎょうせい
主婦の友社
主婦の友社
日本文芸社
JAF出版社
茨城県

週末は親子で釣り
オートキャンプ場ガイド東日本
秋を楽しむ中高年からの山歩き
ふるさといばらきの山
週末小さな旅関東周辺紅葉名所と溪谷の散歩道
つり人社
昭文社
主婦の友社
茨城新聞社
成美堂出版

図書の検索は図書館ホームページで⇒
アドレス<http://www.jsdi.or.jp/~taka-1ib/>



園児と中学生の交流会

10月2日(木)

秋山幼稚園年長児と秋山中学校3年1組の生徒の交流会が、秋山中学校でおこなわれました。同校体育館で折り紙やボールを使っての遊び等をした後、調理室で中学生手製のフルーツヨーグルトとクッキーを全員で試食しました。



細金貞實教育長が退任

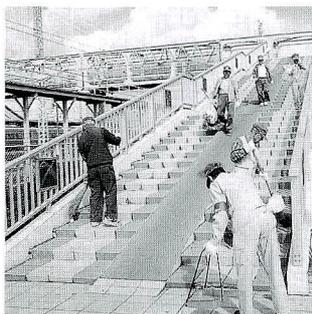
9月30日(火)

平成11年10月1日の就任以来4年間にわたり、市政及び市の教育振興に尽力されてきた細金教育長の任期満了に伴う退任式が行われました。

駅前周辺清掃奉仕作業

10月7日(火)

シルバー人材センター事業の普及啓発促進月間を迎え、(社)高萩市シルバー人材センターでは、役員や会員の一部が高萩駅前と駅東のハーモニーパークの清掃を行いました。2班に別れ、階段や歩道のごみを掃き清めました。



真前列右) 現在の会員は一〇人。一月一二日に大洗町で行われる県大会に向けて、練習にも熱が入っていました。

高萩市が開催会場となつて行われたこの大会。市内チームとしてはこの種目で初めて優勝です。県北市町村代表一〇チームの頂点に立ちました。「開催地なので上位の成績を残したかった。毎日練習してきたかいがあります」と主将を務めた関美代子さん(写真前列右)。

茨城県健康福祉祭
わくわくスポーツ県北大
ゲートボールの部優勝
浜千鳥会

9月25日(木)

サンスポーツランド高萩

暮らしに役立つ

情報

宅配便

募集

無料法律相談の相談者

▼日時 12月5日(金)午後1時30分から3時30分まで。▼場所 市役所の市民相談室。▼相談員 茨城県弁護士会所属の弁護士 福田博行先生。▼定員 6人(先着順、市内に住所を有している人のみ)。*相談時間は1人20分程度。▼申込 12月2日(火)の午前8時30分から電話で申し込み。*この時間前は、受け付けません。▼問合せ 秘書課 ☎23-7320

第15回海外派遣事業の参加者

▼期間 平成16年3月26日(金)から3月31日(水)まで。▼派遣先 カメハメハ学園(アメリカ合衆国ハワイ州)。▼対象者 市内在住の中学2年生の男女

で、帰国後も国際交流協会の活動に参加できる人。▼募集人員 20人。▼参加費 95,000円。▼活動内容 カメハメハ学園の生徒との交流や授業体験、文化交流、現地見学など。▼申込 指定の申込書に該当事項(作文あり)を記入のうえ、11月28日(金)までに生涯学習課へ(期限厳守)。▼選考日 12月6日(土)午前9時から。▼問合せ 高萩市国際交流協会事務局(生涯学習課内) ☎23-11132

お正月のしめなわ作りの参加者

▼日時 12月6日(土)午前9時から正午まで。▼会場 中央公民館。▼参加費 100円。▼募集人員 30人。▼申込 11月28日(金)までに電話で申し込み。▼問合せ 中央公民館 ☎23-1125

第52回市民駅伝競走大会の参加者

▼日時 12月14日(日)午前10時スタート。*小雨決行。▼コース 市内一円。▼対象 中学生、高校生、一般、壮年、女子。▼参加料 1チーム3,000円(中学生は1,000円)。▼代表者会議 11月25日(火)午後6時30分から教育委員会会議室で開催。▼申込 申込書に参加料を添えて、11月11日(火)から21日(金)までに市民体育館へ。▼問合せ スポーツ振興課 ☎23-7036

健康スポーツ教室の参加者

▼日時 11月30日(日)午前9時30分から正午まで。▼会場 市民体育館。▼内容 トライビクス(楽しいボール運動、のびのびロープ体操、ストレッチなど)。*当日は、運動のしやすい服装、上靴、バスタオル、汗拭きタオル等をお持ち下さい。▼対象 一般男女50人(先着順)。▼参加料 無料。▼講師 手具健康体操トライビクス講師 佐川信子さん。▼申込 11月26日(水)までに市民体育館(☎23-25552)へ電話で申し込み。▼問合せ スポーツ振興課 ☎23-7036

賀詞交換会の出席者

どなたでも参加できますので、気軽に申し込んでください。▼日時 平成16年1月6日(火)午前11時から。▼会場 大心苑森のホテル。▼会費 3,000円。*当日払い。▼申込 官製はがきに住所、氏名、職業、勤務先、電話番号を記入し、12月5日(金)までに〒318-8511高萩市本町1-100-1高萩市役所秘書課宛て郵送してください。電話でも受け付けます。▼問合せ 秘書課 ☎23-7320

第3回特設人権相談会の相談者

人権週間(12月4日(木)から10日(水)まで)を迎え、無料の特設人権相談会を開催します。▼日時 12月8日(月)午前10時から午後3時まで。▼会場 総合福祉センター。▼相談員 人権擁護委員と水戸地方事務局日立支局職員。▼相談内容 いじめやいやがらせ、差別、虐待など他人の人権を犯す行為についての相談。▼問合せ 市民課 ☎23-2116

お知らせ

第24回高萩市産業祭

▼日時 11月15日(土)・16日(日)午前9時から午後3時まで。▼会場 市民体育館・中央公民館ほか。▼内容 農林・畜産物や商工業品、工芸品、食料品などの展示即売、常陸牛コーナーなど。16日(日)は特別イベント(お猿の曲芸、ガマの油売口上)があります。▼問合せ 商工観光課 ☎23-7316

高萩のぞみ大学と幸福大学の合同教養講演会

▼日時 12月3日(水)午前10時から11時30分まで。▼会場 総合福祉センター。▼講師 東京大学大学院経済学研究科教授 小野塚知二先生。▼内容 イギリスと日本の食文化について。*一般の人も受講できますので、多数のご参加をお待ちしております。▼問合せ 中央公民館 ☎23-11125

第32回みんなの消費生活展

▼日時 11月15日(土)・16日(日)午前9時から午後3時まで。▼会場 中央公民館1階中会議室。▼内容 「正しい知識で住みよい暮らし」をテーマに消費生活に関する各種資料の展示など。▼問合せ 商工観光課 ☎23-7316

秋山地区分館の

「秋の収穫祭と運動会」

▼日時 11月22日(土)午前8時30分から午後2時まで。*雨天の場合は、11月23日(日)に順延。▼場所 秋山小学校の運動場。▼内容 芋煮会と分館對抗の運動会。▼問合せ 中央公民館 ☎23-1125

第13回松岡地区公民館まつり

▼日時 11月23日(日)午前9時から午後3時まで。▼会場 松岡地区公民館。▼内容 学習活動の成果発表、展示コーナー、体験コーナー、食堂開設、日用品バザーコーナー、即売コーナー。▼問合せ 松岡地区公民館 ☎24-10424

65歳以上の

身体に障害のある人へ

次のような人は、福祉事務所長から認定されると所得税および市・県民税

の障害者控除の対象となる場合がありますので、申請をしてください。なお、身体障害者手帳等を持っている人は申請の必要はありません。

▼該当する人 ①寝たきり又は痴呆の状態にあつて、介護保険の介護認定を受けている人。②在宅介護慰労金を受けている人。▼認定方法 介護保険要介護認定情報、在宅介護慰労金支給台帳等に基づき、福祉事務所長が認定します。▼申請手続 本人又は親族(本人の同意が必要)の人が福祉事務所に申請してください。▼問合せ 控除に伴う税の相談↓税務課 ☎23-2115。認定の申請手続↓福祉事務所 ☎23-7030

日立市内の高速道路料金を半額以下に割引します

茨城県と日立市は、国土交通省や日本道路公団、茨城県道路公社などの協力を得て、日立市内の交通混雑緩和や沿道環境の改善などを主な目的に、11月から1カ月間、高速道路の料金割引に関する実験を行います。

▼割引期間 平成15年11月10日(月)午前0時から12月10日(水)正午まで。▼割引区間と車種 常磐自動車道の次の3通りの区間のみを利用する自動車(全車種)。①日立南太田⇄日立中央。②日立南太田⇄日立北。③日立中央⇄日立北。▼割引料金 自動車の種類を限定せずに、原則半額。*日立中央イ

ンターチェンジで出入りする場合には、日立有料道路の通行料金も半額とします。▼割引料金例(普通車) ①日立南太田⇄日立中央550円⇄250円。②日立南太田⇄日立北650円⇄300円。③日立中央⇄日立北450円⇄200円。▼問合せ 日立地区常磐自動車道社会実験推進協議会/日立市役所都市政策課内 ☎0294-22-3111(内線270、261)または ☎0294-21-0141

鈴木玄淳資料展

鈴木玄淳は、1703年に十王町で生まれ、高萩市下手綱で私塾を開き、郷土の教育に尽力した人です。高萩出身の地理学者長久保赤水も玄淳に学んだ一人でした。玄淳の生誕300年を記念して、歴史民俗資料館では玄淳に関する資料を展示したコーナーを作りました。▼日時 開催中(11月30日)まで。午前9時30分から午後5時50分。*月曜日休館(11月3日は開館)。▼入館料 無料。▼問合せ 歴史民俗資料館 ☎23-7229

住宅需要実態調査にご協力をお願いします

国土交通省では、都道府県、市町村の協力のもとに12月1日(月)、全国各地において平成15年住宅需要実態調査を行うこととしています。この調査は、

5年ごとに行われており、内容は現在お住まいの住宅や住宅の周りの環境についての満足度合、住宅の住み替えや改善の意向などについて伺うものです。全国で約10万世帯を対象としていますが、本県では、無作為抽出した約5、400世帯に調査をお願いすることとなっています。11月24日(月)から12月7日(日)までの間、都道府県知事が任命した統計調査員が、対象となった世帯を訪問しますので、お手数ですが調査票の記入にご協力下さい。▼問合せ 高萩市建築課 ☎23-7032または茨城県住宅課 ☎029-301-4754

年金受給者等に対する不審電話にご注意を

最近、社会保険事務所の職員を名乗ったり、社会保険に関係あるかのような架空の団体名で、「年金の払い過ぎがあったので、指定の口座に振込むように。振込まない場合、次回の年金支払いを停止する」といった電話や、「医療費の払い戻しや社会保険の手続のため手数料が必要」と訪問するなどの事例が全国的に起きており、被害も発生しています。※社会保険事務所では、指定口座に現金の振り込みを依頼したり、社会保険の手続のための手数料と称して現金を徴収することはありません。▼問合せ 茨城社会保険事務局日立事務所 ☎0294-24-2125

「光のページェントINたかはぎ2003」

- 内容 駅前ロータリー内をピラミッドのイルミネーションで飾ります。
- 点灯式 11月29日(土)午後6時
- 会場 イトーヨーカドー前広場
- 点灯期間 11月29日(土)～平成16年1月10日(土)の日没から午後11時。
- 問合せ たかはぎページェントクラブ事務局 藤枝伸夫さん ☎22-2103

国の教育ローン

- 対象者 高校、大学、専修学校などに入学・在学する人の保護者や学生。
- 融資額 学生1人につき200万円以内
- 利率 年1.65%(固定金利)*平成15年11月10日現在
- 返済期間 10年以内(在学期間中の元金据置きもできます)
- 返済方法 毎月元利均等返済(ボーナス月の増額返済もできます)。
- 問合せ 国民生活金融公庫日立支店 ☎0294-24-2451

身体障害者を対象とした 平成15年度茨城県職員採用選考

- 受付期間 募集中～11月18日(火)まで
- 選考日 11月30日(日)
- 採用予定人員 事務3名程度
- 受験資格 自力により通勤でき、介護者なしに事務職としての職務の遂行が可能な方で次の条件を満たす人。
- ①昭和48年4月2日～昭和61年4月1日までに生まれた人。②身障手帳1～4級までの人。③通常の勤務時間(週40時間)に対応できる人。④活字印刷文による出題に対応できる人。⑤茨城県内に住所を有する人。
- 問合せ・詳細 茨城県人事委員会事務局 ☎029-301-5549

善意の窓

- ありがとうございました
※社会福祉協議会へ
- ・(故)横場武夫さん(東本町) 100,000円
 - ・(故)宇佐美清凱さん(安良川) 100,000円
 - ・高萩市カラオケ望み会 30,000円
 - ・(株)サンユーストアー秋山店 169,318円
 - ・(株)サンユーストアー手綱店 242,864円

地域通貨シンポジウム

- 日時 11月26日(水)午後1時～4時30分まで。
- 会場 常陸太田市生涯学習センター「ふれあいホール」
- 参加費 無料(300名まで入場可能)。
- テーマ 「コミュニティの再生と地域経済の活性化のために」
- 内容 経済アナリストの森野栄一先生による講演や地域通貨実践者によるパネルディスカッション。
- 申込・問合せ (財)グリーンふるさと振興機構まで電話かFAXで申し込んで下さい。 ☎0294-72-2266 FAX 0294-72-7366

「県北ふれあい音楽祭」観覧者募集

- 日時 11月30日(日)午後1時から午後4時30分まで。
- 会場 北茨城市民ふれあいセンター(北茨城市磯原本町2-5-15)
- 内容 「ダ・カーポ」によるミニコンサート、合唱団発表など。
- 観覧料 無料(事前申し込み必要)
- 募集人員 約200名
- 申込方法 往復はがきに代表者の住所・氏名・連絡先、観覧希望人数を記入の上、11月18日(火)必着で実行委員会事務局宛て申し込み。
- 問合せ 県北広域圏交流事業実行委員会事務局(日立市役所企画課内) 〒317-8601 日立市助川町1-1-1 ☎0294-22-3111(内線349)

子育て交流ひろば

- 日時 11月26日(水)午前9時30分から正午まで。
- 会場 総合福祉センター
- 内容 子育て支援講演会や育児相談コーナー(要電話予約)など。
- 対象 就学前の子とその家族など。
- 問合せ 日立保健所 地域保険推進室 ☎0294-22-4189

和野楽歩会第3回「山の写真展」

- 日時 11月15日(土)・16日(日)午前9時～午後5時(16日は午後4時)
- 会場 市民センター3階
- 内容 和野地区を中心に山歩きを楽しんでいる会員の写真展
- 問合せ 和野楽歩会 関根英一さん ☎22-4674

男女共同参画の意識調査にご協力を

男女共同参画社会を考えている「ハーモニーたかはぎ」では、このたび高萩市の実態を把握したいためアンケート調査の実施を考えております。1,000人の方(無作為)に、アンケート用紙の入った封筒を11月下旬に発送しますので、ご協力をお願いします。

- 問合せ 「ハーモニーたかはぎ」黒澤みのりさん ☎24-3017

北茨城市 平成15年磯原節大会

- とき 12月13日(土)午前9時～
- ところ ウエディングパレス白浜(北茨城市関南町)
- 内容 野口雨情の民謡「磯原節」を保存伝承するための大会。三味線、尺八の伴奏で自慢ののどを披露します。
- 問合せ 北茨城市商工観光課 ☎43-1111(内線363)

十王町 吉田正記念オーケストラコンサート「吉田メロディー哀愁のストリングス」

- とき 12月14日(日)午後4時開演(午後3時30分開場)
- ところ ゆうゆう十王・Jホール ○入場料 3,000円
- 出演者 大沢可直(常任指揮者)
- ゲスト 古都清乃、吉田正記念オーケストラ45名
- 内容 広く大衆に愛されてきた「吉田メロディー」をオーケストラでご堪能ください。
- 問合せ ゆうゆう十王・Jホール ☎32-7111

東海村 第9回東海I～MOのまつり

- とき 11月23日(日)午前9時～午後3時30分
- ところ 東海文化センター
- 内容 いも菓子実演販売コーナー、東海風お好み焼き試食コーナー、いものつかみ取りをする「ジャンジャンどり」、キャラクターショーなど。
- 問合せ 東海I～MOのまつり運営協議会 ☎029-282-1711(内線1438)



スポーツの結果(敬称略)

■平成15年度スポーツ少年団秋季親善野球大会

- と き 10月12日(日)・13日(月)
 □と ころ サンスポーツランド高萩・市営野球場
 □参加チーム 7チーム
 [優勝] 松原野球スポーツ少年団A
 [準優勝] 島名中央野球スポーツ少年団A
 [第3位] 松原野球スポーツ少年団B



第23回高萩市民総合体育大会



■兼第55回市民ソフトテニス大会

□と き 10月12日(日) □と ころ 高浜運動広場テニスコート □参加チーム 106チーム

	優 勝	準 優 勝	第 3 位
一般男子の部	植村・松尾(高校生)	吉田・村田(高萩ク)	山本・黒沢(一般)/長谷川・豊田(高校生)
一般女子の部	佐藤・熊谷(高萩レ)	島田・渡辺(一般・高萩レ)	丹波・富田(高萩レ)/高橋・飛田(高萩レ)
壮年の部	関口・杉浦(高萩ク)	山出・瀬戸(高萩ク)	熊谷・高橋(高萩ク)/砂口・及川(高萩ク)
中学生男子の部	駒木根・熊谷(十王)	草地・中原(十王)	村田・新妻(高萩)/皆川・柳沼(十王)
中学生女子の部	樫村・増渕(十王)	江尻・富田(十王)	白田・弓野(十王)/作間・神保(十王)

高萩ク：高萩クラブ 高萩レ：高萩レディース

■兼第29回市民バレーボール大会

□と き 10月12日(日) □と ころ 市民体育館 □参加チーム 14チーム

	優 勝	準 優 勝	第 3 位
男子の部	桃 T A R O	オ ー バ ー レ ブ	高 萩 市 役 所
女子の部	高 萩 愛 好 会	A ウ イ ン ズ	高 萩 愛 好 会

■兼第27回市民バドミントン大会

□と き 9月28日(日) □と ころ 市民体育館 □参加チーム 20チーム

	優 勝	準 優 勝	第 3 位
男子一部	小川原英樹・渡辺博之	大徳崇順・荒木敏勝	渡辺順次・小野恭太
男子二部	小堀文夫・根本巳好	中戸川幸雄・中戸川武	大平鉄二・鈴木秀広
男子三部	小川敏彦・堀江庄一	植木健一・京谷次朗	福田禎・草野雅貴
女子一部	高倉加奈・一毛知子	磯野ゆかり・菊池泰子	松本榮子・皆川浩子

■兼第29回市民卓球大会

□と き 10月19日(日) □と ころ 市民体育館 □参加者 216人(95組)

	優 勝	準 優 勝	第 3 位
男子シングルス	下山田光一(久慈ダム)	小林祐輔(高萩クラブ)	笹本諭(高萩クラブ)
女子シングルス	阿内緑(婦人クラブ)	水野希美(高萩高校)	小野良子(婦人クラブ)
男子ダブルス	小林・斉藤(高萩クラブ)	熊谷・笹本(高萩クラブ)	東・柴田(高萩クラブ)
女子ダブルス	阿内・鈴木(婦人クラブ)	村上・前田(秋山中)	苅込・豊島(婦人クラブ)

■兼第24回市民ソフトボール大会

□と き 10月5日(日)・12日(日)

□と ころ 高浜運動広場

□参加チーム 13チーム

- [優勝] 高浜モットローズ
 [準優勝] ささらソフトクラブ
 [第3位] 読売倶楽部
 [第3位] 石滝サンマリン



第36回体かづくり市民歩く会

10月13日(月)

体育の日に行われたこの歩く会も今年で36回目。市役所から花貫ふるさと自然公園間を往復する約17kmのコースには家族やグループなど250人が参加しました。

無料の相談

(市内に住所を有する人が対象です)

行政相談

日時：11月13日(木)・27日(木)、午後1時～3時/市民相談室/相談員：鈴木清相談員

●秘書課 ☎23-7320

家庭児童相談(予約制)

日時：毎週火曜日の午後1時～3時/場所：総合福祉センター内の相談室/相談員・家庭児童相談員

●福祉事務所 ☎23-7030

交通事故相談

日時：月～金曜日、午前9時～午後4時30分/場所：水戸合同庁舎1階

●中央交通事故相談所 ☎029-233-5621

心配ごと相談(予約制)

日時：毎週木曜日の午後1時～3時/場所：総合福祉センター

*11月27日(木)が弁護士による法律相談日

当日の午前8時30分から受付開始

●社会福祉協議会 ☎23-8341

補装具の巡回相談

日時：11月28日(金)午前9時～11時30分/場所：総合福祉センター

●福祉事務所 ☎23-7030

精神クリニック(予約制)

日時：11月12日(水)・19日(水)・26日(水*痴呆)・12月3日(水)・10日(水)午後1時～3時/場所：日立保健所

●日立保健所 ☎0294-22-4196

こころの相談(予約制)

日時：12月5日(金)午前10時～正午/場所：総合福祉センター内の相談室/相談員：精神科医と保健師

●健康づくり課 ☎24-2121

人権相談

日時：毎週木曜日の午前10時～午後3時/場所：水戸地方法務局日立支局/相談員：人権擁護委員

●水戸地方法務局日立支局 ☎0294-21-2253

消費生活相談

消費生活に関する苦情や相談
*随時電話で受け付け。

●消費生活センター☎029-225-6445

犬猫引き取り日

日時：11月11日(火)、11月25日(火) 12月9日(火)午前11時20分～11時40分/場所：市役所第2庁舎東側

●生活環境課 ☎23-7031

トイレの汲み取りの休み

11月 9日(日)・16日(日)・23日(日)・24日(月)・30日(日)

12月 1日(月)・6日(土)・7日(日)
●花貫クリーンセンター☎22-4318

市民吹奏楽団ファミリーコンサート

10月12日(日)



毎年、秋恒例のコンサート。家族連れなど約五〇〇人が会場の文化会館に来場しました。演目はアニメ音楽、そして今年がテレビ放送開始五〇周年を迎えたことから、新旧のCMソングなど。会場のみなさんは、奏でられるハーモニイで秋の一日を楽しみました。

第12回ネイチャーゲーム

10月19日(日)



楽しみながら自然とふれあい、体験を通して人と自然とのつながりを実感・共感する心を育てるネイチャーゲーム。この日は全国一斉に開催され、市内では森林公園が会場となつて小学生など二〇〇人が参加しました。



協同病院で病院祭

10月19日(日)

この催しには、健康への関心が高まっていることもあり、おおぜいのみなさんが参加しました。医師による講演会をはじめ、健康相談コーナーや模擬店・バザーも開かれ、訪れたみなさんは、健康を確かめながら楽しいひとときを過ごしました。

高萩市障害者の集い

9月28日(日)

市身体障害者福祉協議会などが主催して総合福祉センターで開かれ、各種団体など二六〇人が参加しました。障害を持つ二人の体験発表後、ピュアシャインのハンドベル演奏があり、続く民謡・舞踊の発表では、踊りに合わせて手拍子が打たれるなど交流を深めました。

編集後記

小山ダムの堰堤が完成しました。さすがに県内最大規模となるだけに迫力を感じます。堰堤内部には人の通るトンネルがあり、完成後にはコンクリート壁から染み出る水量や、ダムの強度などを定期的に点検するそうです。周囲の山々は頂上付近から紅色がつき始めていました。キノコや山菜が採れると聞きます。

伸

桃栗三年柿八年と言いますが、我が家の高さ一メートルにも満たない柿の幼木に三つの実がなりました。今年植えたばかりで割り箸ほどの太さしかない幼木の枝に、あまりにも普通に実った柿。見事に熟し、その重さで枝が折れそうになったので収穫。一年目にしてできた予想外の秋の味覚は、なんと甘柿でした。

城

まちの話題

君田小学校の脱穀 10月23日(木)



秋の実り(もち米)を収穫

松岡中学校の学校田で稲刈り作業が行なわれました。班ごとにまかされた面積を協力して手刈りし、稲を束ねる作業に汗を流しました。君田小学校でも、敷地内にある風の子水田から収穫して天日乾燥させた稲を、昔の農機具を使い全校児童が参加して脱穀しました。どちらの学校でも、この秋の実りはもちにされて「たづじ祭」と「君小まつり」で、地域のみなさんとともに食べることにしています。

松岡中学校稲刈り 10月14日(火)



駅周辺で売出し市

10月19日(日)

駅前虹の広場を会場に市商店会連絡協議会が開いた「でこ市まつり」。参加した市内の商店や農家からの商品が並べられ賑わいました。また、市商工会青年部がハーモニーパークで開いた「フリーマーケット」(写真)では、衣類を中心に手作り商品なども並び、多くのみなさんが買い物を楽しみました。



夢蒼塾の「まちづくり講演会」

10月4日(土)



年に一〇〇万人以上の観光客が訪れるという長野県小布施町から、耕一市村酒造場とクリ菓子製造の小布施堂を経営する市村次夫社長を講師に招いて開かれました。会場となった総合福祉センターでは、夢蒼塾が目指す活気のあるまち、市内の歴史遺産と文化を生かす参考にしよう、熱心に聞き入りメモを取る姿が見られました。

親子登山教室

10月18日(土)

登山道が整備され、手軽な登山を楽しめるようになった土岳の頂上を目指し、この教室には約七〇人の親子が参加しました。好天に恵まれ、頂上からのパノラマ景観とけやき平キャンプ場での昼食を楽しみました。



ふれあいスポーツフェスティバル

10月19日(日)

サンスポーツランド高萩を会場に開かれ、高齢者や家族連れなど約四〇〇人が参加しました。親子が協力して輪投げやペタンクなどを楽しみ、また高齢者が指導者として子どもたちに接するなど、世代を超えたふれあいがありました。

高萩市市民憲章 昭和49年制定

1. 自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう。
1. きまりを守り、明るいまちをつくりましょう。
1. 礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう。
1. 元気で働き、豊かなまちをつくりましょう。
1. 思いやりのある、あたたかいまちをつくりましょう。

●市制施行 昭和29年11月23日

まちの情報をお寄せください

▶市役所秘書課

☎23-7320 FAX24-4653

電子メールアドレス hisho@city.takahagi.ibaraki.jp

市政案内(日曜緊急医療当番医など)テレホンサービス

☎23-1151、23-1152

火災・災害情報案内

☎24-0019



野菜直売所

市内に数か所ある野菜直売所は新鮮な季節の野菜をはじめ、生花や海産物、漬物や味噌などの加工品を扱っているところもあり、スーパーや八百屋さん顔負けの品そろえとなっています。地元だけでなく市外からも固定客が訪れています。

赤浜の農家の主婦たちが「新鮮野菜販売所」を始めて17年になります。野菜の種類や品数も豊富なこの季節は、店内も活気にあふれています。会員(8人の主婦たち)の親しみある接客も好評です。正月には1週間ほど休みになりますが、あとは年中無休。午前中だけの営業ですが、早々に品物が売り切れてしまうこともあります。会長の鈴木富子さんをはじめ会員のみなさんは、今日も笑顔で新鮮な野菜をお届けしています。

ファインダーの向こう



〔写真と文〕写真左から 井坂英明さん(島名) 鈴木諭一さん(同) 中央公民館で活躍する写真倶楽部の会員です。

日曜緊急医療当番医です

〔時間〕午前9時～午後4時

11月

日	病院・医名(所在地)	電話
2日	諸原産婦人科医院(高戸)	(23) 3113
	高萩それいゆ病院(上手綱)	(24) 0770
9日	伊師町内科クリニック(十王町)	(32) 5577
16日	やすらぎの丘温泉病院(下手綱)	(24) 1212
23日	高萩協同病院(安良川)	(23) 1122
30日	内田医院(大和町)	(22) 2137

12月

日	病院・医名(所在地)	電話
7日	石医院(東本町)	(23) 1711
14日	滝川医院(春日町)	(23) 3100
	十王ひがし野クリニック(十王町)	(32) 3232
21日	松岡クリニック(下手綱)	(22) 1000
28日	たばたクリニック(高戸)	(20) 5511

人口と世帯

平成15年10月1日現在

人口	33,983人(-28)	※()は前月比
	男16,753人(-15) 女17,230人(-13)	
世帯	12,094世帯(-21)	

11月の納税

▶納期限は12月1日(月)です。
 ※国民健康保険税(第6期)
 ※介護保険料(第3期)
 ※口座振替は11月25日(火)です。

孫と遊ぶ



国井文雄さん(春日町)と、孫の雄斗くん

定年後は好きな木工工作や、盆栽を楽しむがたわら、愛車で孫の雄斗くんを毎日保育園まで送迎しているそうです。「迎えに行ったときの孫の笑顔が何とも言えませんね」と国井さん。電車が大好きな雄斗くんとは、雨の日以外は電車が通るのを毎日一緒に見ているそうです。他にも二人のお孫さんをもつ国井さんは「みんな素直で元気に育ってくれば」と話しています。

No.525

NOVEMBER

11

■編集/高萩市役所秘書課 ☎0293(23)7320
 〒318-8511茨城県高萩市本町1-100-1

■発行/平成15年11月5日 ■印刷/成文堂印刷

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています

PRINTED WITH
 SOY INK
大豆インキ

○ホームページ <http://www.city.takahagi.ibaraki.jp> ○電子メール hisho@city.takahagi.ibaraki.jp
 ○携帯対応版 <http://www.city.takahagi.ibaraki.jp/i/>

この印刷物は、古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしい「大豆油」インキを使用しています。